



みらいへ

富士市立大淵第一小学校
学校だより 9月号
令和5年8月25日

夏休みの思い出 ～ 元気に学校生活が始まりました ～

今年、7月から暑い日が続く、夏休みは猛暑が続きました。夜間はエアコンなしでは寝苦しく日中は外出や運動を控えた日も多かったのではないのでしょうか。

8月24日、夏休みの宿題や荷物などをいっぱい抱え、子どもたちが、学校に戻ってきました。もしかしたら、夏休みの思い出もたくさん持っているのではないのでしょうか。話す方も聞く方も大忙しとなります。身体が一回り大きくなった子どもたちの笑顔と再会できたことを嬉しく思います。

これから、少しずつ涼しくなりますが、まだまだ暑い日が続きます。また、「OMO（大淵みんなのオリンピック）」に向けた取組もスタートします。体調に気をつけ、学習に運動に全力で取り組む子どもたちを、支えていきたいと思ひます。前期のまとめと後期に向けて、秋を充実させていきたいと思ひます。

学校再開にあたり、お子様のことや子どもたちのことで、気になることや心配なことなどがありましたら学校までお知らせください。電話 35-0009（教頭）

「防災」について話しましょう！

9月1日は「防災の日」です。大淵一小では30日に「引き渡し訓練」を計画しています。今年度は、初めて中学校と合同での訓練を実施します。初めてのことで、難しい面もあるかもしれませんが、今回実施しての課題や問題点を、安全で確実な引き渡しに生かしていきたいと思ひます。実施してお気づきのことなどありましたら学校までお知らせください。お忙しい中ですが、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

学校では、地震・火災・不審者侵入など、状況に応じた各種の訓練を実施しています。「もしも学校にいるとき～が起きたら。」や「もしも家の部屋に一人にいるときに～が起きたら。」等について訓練することは、考える機会を創ると共に、安全な行動にもつながります。

そのことも合わせて考えると、子どもを守ることはもちろんですが、子ども自身が自分で考え、行動する力を育てることもまた、とても重要であると感じます。

そのためには、学校と家庭のそれぞれが、子どもと防災について話し合い、確認し合うことが大切ではないのでしょうか。

本校正門北側に、このような看板が設置されています。目にされた方も多しと思ひます。本校グラウンドが、地震発生時の緊急避難所であることを表しています。来校された際には、一度ご確認ください。大雨洪水警報、土砂災害危険地域避難情報等の発令時はまちづくりセンターが避難所となります。



左の案内板が、大淵陸上競技場サブグラウンド北側駐車場に設置されたのをご存じでしょうか。有名な葛飾北斎の浮世絵の一枚に大淵片倉より望む富士山の絵があるのですが、それがこのあたりの茶畑と富士山であることを紹介した案内板です。大淵にはこのような場所がたくさんあるのですね。

夏休み後に大淵片倉在住の木内様にゲストティーチャーをお願いし、3年生が地域について学びを深める予定です。

大淵の子どもたちは、大淵の皆さんと一緒に育てていきます。